













1. 平成31年度政府予算案等について

1.The Government's budget draft for FY2019

平成31年度沖縄振興予算案 3,010億円

※平成30年度予算3,010億円

主な要求事項	概要	
① 公共事業関係費等 1,420億円(1,420億円)	道路、港湾、空港等の社会資本整備とともに、学校施設の耐震化や災害に強い県土づくりなどを実施するため、国直轄事業及び地方公共団体等への補助事業に係る公共事業関係費等を計上。	
② 沖縄振興一括交付金 1,093億円(1,188億円) ・沖縄振興特別措置交付金(ソフト) 561億円(608億円) ・沖縄振興公共投資交付金(ハード) 532億円(579億円)	沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施。	
③ 沖縄科学技術大学院大学(OIST) 196億円(203億円)	世界最高水準の教育・研究を行い、イノベーションの国際拠点となるため、規模拡充に向けた取組の支援とともに、OIST等を核としたイノベーション・エコシステムを形成	
④ 沖縄健康医療拠点整備経費 59億円(3億円)	西普天間住宅地区跡地において、琉球大学医学部及び同附属病院の移設を中心とする、国際性・離島の特性を踏まえた、沖縄健康医療拠点の整備を推進。	
⑤ 北部振興事業(非公共) 35億円(26億円)	県土の均衡ある発展を図るため、産業振興や定住条件の整備等を行う北部振興事業を実施。	
⑥ 沖縄産業イノベーション創出事業 13億円(14億円)	沖縄への企業誘致、国際物流拠点を活用した先進的なものづくり産業等の創出、生産性を向上させる産業人材の育成等を通じた産業イノベーションを推進。	
⑦ 沖縄子供の貧困緊急対策事業 13億円(12億円)	沖縄の将来を担う子供達が直面する貧困に関する深刻な状況に緊急に対応するため、支援員の配置や居場所づくりを集中的に実施。	
⑧ 沖縄離島活性化推進事業 12億円(12億円)	厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村の先導的な事業を支援。	
⑨ 沖縄製糖業体制強化対策事業 12億円(2億円)	製糖業の働き方改革を踏まえた新たな操業体制に対応するため、人材確保対策、市町村による季節工の宿舍整備等を支援し、沖縄製糖業の体制強化を推進。	
⑩ 駐留軍用地跡地利用の推進 3億円(13億円)	市町村の跡地利用の取組を支援するなど、駐留軍用地の跡地利用を推進。	
⑪ 沖縄観光防災力強化支援事業 10億円【新規】	有数の観光地である沖縄において、大規模災害時に想定される観光避難民への市町村等の対応を支援。	
⑫ 沖縄振興特定事業推進費 30億円【新規】	一括交付金(ソフト交付金)を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であって、機動性をもって迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進。	

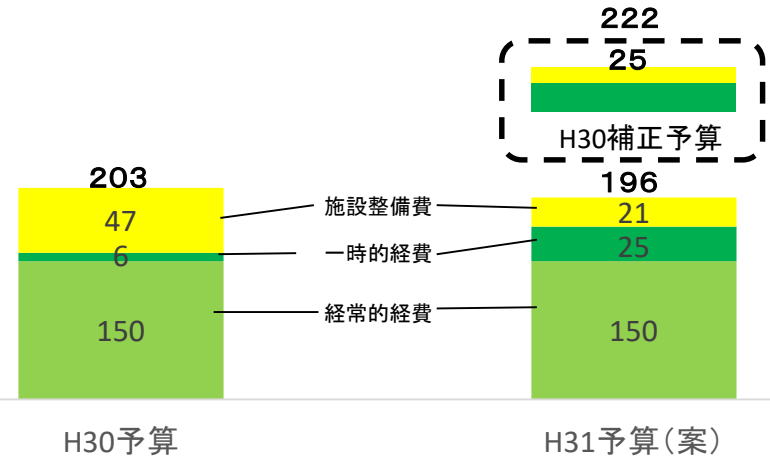
平成31年度OIST関係予算(案)

予算額: 196.2億円
(対前年度▲6.9億)

- ・研究費等を含む**運営費**は、所要額を確保(175.1億円)
- ・**施設整備費**は、H30補正で初年度分を予算措置した第5研究棟の建設費(2年目)等を確保(21.1億円)

平成31年度予算(案)

	31年度予算(案)	30年度予算
運営費	175.1億円	156.4億円
施設整備費	21.1億円	46.7億円
計	196.2億円	203.1億円

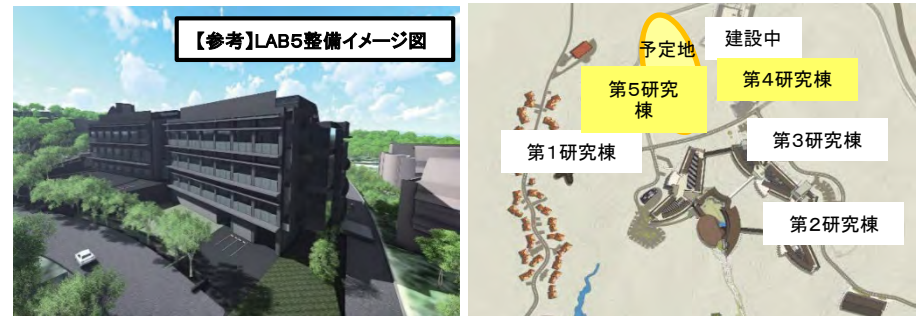


運営費

- 経常的経費…学園の運営に必要な経費
 - ・人件費: 66.5億円
 - ・機器購入費: 8.1億円
 - ・運営費: 75.3億円
- 一時的経費…イノベーション・エコシステム形成のための上乗せ経費
 - ・イノベーション・エコシステム形成に向けた関連研究: 3.9億円
 - ・特許の実証実験プログラム強化に向けた取組等: 2.5億円
 - ・第4研究棟研究環境整備: 18.7億円

施設整備費

- 第5研究棟整備(11.6億円)※基幹環境整備含む。



- 住宅拡張整備に伴う基幹整備(3.7億円)
- 取水機能増強整備(3.1億円)
- 基幹・環境整備(2.8億円)

平成30年度OIST関係補正予算

予算額:25.3億円

1. 研究の支援【16.7億円】

(1) 第4研究棟の供用開始に伴い、研究・実験に必要な研究機器、設備及びITネットワークを整備するもの

整備内容例

研究機器

(走査型デュアルX線光電子分光分析装置、人工気象器 等)

設備

(特殊ガス配管設備、研究機器設置に必要な設備 等)

ITネットワーク

(光ファイバーケーブル、無線LANコントローラ、ビデオ会議システム 等)



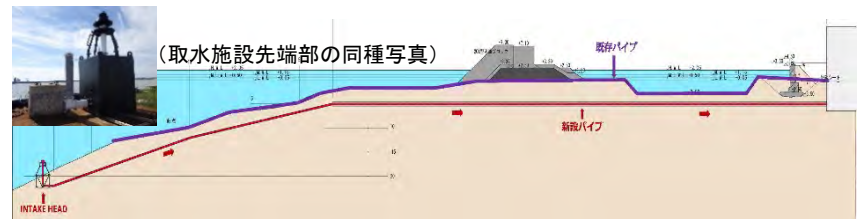
2. 研究環境の整備【8.7億円】

(1) OISTの規模拡充に向けた取組を支援するために、第5研究棟の整備を加速化するもの (6.3億円)



(第5研究棟のイメージ)

(2) 瀬良垣マリンサイエンスセンター^図取水機能増強整備 (2.4億円)



(取水施設全体イメージ図)

世界最高水準の科学技術に関する教育及び研究の強化

OIST関係予算の推移

H31当初予算案+H30補正予算案の合計221.5億円は、これまでの最高である
H29当初予算+H28補正予算の合計215.5億円を上回る過去最高額

- 学園補助金(当初予算)
- 施設整備費補助金(当初予算)
- 学園補助金(前年度補正)
- 施設整備費補助金(前年度補正)

